

桜台だより

2017年(H29年)10月22日 第38号
発行・編集 桜台自治会広報部
ホームページ <http://www.i-sakuradai.jp/>

検索

- ◇1～3面： 桜台夏まつり
- ◇4面： 有秋地区盆踊り大会
- ◇5面： 有秋地区盆踊り大会
- ◇6面： 救急救命講習会・ラジオ体操
- ◇7面： 防災訓練
- ◇7, 8面： 敬老会

桜台夏まつり

平成29年8月19日(土)に恒例の「桜台夏まつり」を開催、事故もなく盛大に終わることができました。

～盆踊り練習～

6月10日(土)に初顔合わせの後、毎週午後2時から中島先生のもとで踊りの練習をしました。



まずは桜台おっさ節です。



その後にダンシングヒーローを練習しました。ダンシングヒーローのときは皆さん白い歯がこぼれます。



有秋地区盆踊り本番前日も34度の気温で暑い中、皆さん「大東京音頭」、「桜台おっさ節」、「市原サンバ」の振付の確認を行いました。



明日の本番を控え、練習にも熱がこもります。水分補給をしながら練習しました。

～子供太鼓練習～

7月8日(土)に初顔合わせをした後、厳しい暑さの中毎週午後七時から2時間太鼓の練習に精を出しました。



昨年、子供太鼓の希望者が多かったため、今年追加希望を募らなかったにも関わらず、多くの子供たちが集まりました。ずっと太鼓指導をされている武石さんの指導にも熱がこもります。聞いている子供たちも真剣そのものでした。熱心な子供たちは昼の練習にも参加しました。

～会場設営～

8月16日(水)から19日(土)に会場設営を行いました。厳しい残暑が続く中、熱中症に気を付けながら、安全に気を配り作業を行いました。

昨年同様、櫓の組立を高橋建設さんをお願いしました。



また鈴木さんの指示のもと七基のテントを組み立てました。



テントが組上がると設営係が手分けして机や椅子を配置し、櫓の紅白幕を取り付けていきました。



～子供神輿・お囃子～

8月19日(土)午前9時に雨が降る中、自治会館

に集合して、準備を整えました。

雨が上がった午前9時40分から2回に分けて子供神輿とお囃子が町内を練り歩きました。



回り終わった子供たちはお菓子をもらって帰りました。



～子供太鼓～

8月19日(土)午後5時25分から子供太鼓が披露されました。この日のために毎週土曜日武石さんから指導いただき、練習してきました。

多くの子供たちに出番が回るように、タイミングよく武石さんの合図で交代して、練習の成果をお披露目できました。



～盆踊り～

6月10日から毎週中島先生のもとで踊りの練習をしました。今日が集大成の舞台です。



午後6時5分から午後8時20分まで5回に渡って盆踊りを行う予定でしたが、2回目の途中で雨が降り出しました。



演目は①桜台おっさ節、②炭坑節、③花火音頭、④市原サンバ、⑤浴衣音頭を踊りました。途中応援に駆けつけていただいた小出

市長にあいさつをいただきました。



午後6時40分に雨天中止のアナウンスがされました。

夏祭りを終えて
桜台自治会長

宮崎 栄



2～3日前から怪しい天気予報で心配されましたが、案の定当日は午前中からの雨で、前半の子供神輿は雨に打たれました。夕方からの本番は、

最初は何とかもっていましたが、7時頃から激しい雷雨で、途中で中止とせざるを得なくなり、翡翠迅の演舞とお楽しみ抽選会はできませんでした。とはいえ、今回復活した「宝探し」でお子さんたちは大変に喜んでいました。模擬店関係もそれなりに頑張っておられたようです。若干残念ではありましたが、これもいい経験と受け止め、来年度につなげればと思います。

今年も、随分と前から準備をしていただいた、イベント企画部を始め、各実行委委員の皆さん、作業にご協力をいただいたボランティアの皆さん、又、出店にご協力いただいた皆さんに改めてお礼を申し上げます。経費については、予算的に厳しくなっていく状況ですが、これは、知恵を出し合い、工夫して、来年も益々盛大で楽しい夏祭りを開催できればと思います。

夏祭り実行委員長

大竹 幸夫



桜台夏祭り実行委員長の大竹でございます。今年の夏祭りは桜台の皆さんにとっても関係者の方々にとっても消化不良のお祭りになってしまいました。

また私にとりましても夏祭り実行委員長として最後の年ですので、夏祭りを満喫して終わりたいと思っておりましたのでまことに残念です。

雷鳴と雨が降りしきる中、中止を宣言することは断腸の思いでした。今まで会場設営等に参画されお手伝いをいただいた役員の方々、ボランティアの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。また出店に参加していただいた皆様にも多くのお店が赤字になってしまったのではと

申し訳なく思っています。

よさこい踊りの飛翠迅のみなさんも何とか桜台の皆さんに踊りを観てもらいたいと車の中で長時間待機をしていただきました。本当にありがとうございました。一つ良かったことを挙げるとすれば、子供神輿も雨の中無事終わり、子供太鼓、宝探しと子供のメニューが全て出来たことです。

最後に、日曜、月曜と二日間にわたり後片付けにご協力いただきました皆様に心より感謝を申し上げ挨拶とさせていただきます。

イベント企画部長

鈴木富士雄

イベント企画鈴木です。夏祭りではご多忙のところと存じておりますが、ご支援誠にありがとうございます。

さて、当日はあいにくの悪天候で盆踊り途中中止という残念な結果となってしまいました。しかし、子供神輿ではみんなが声を出し、元気な子供達の姿を見れたことを大変嬉しく思っております。

また、夏祭り前日よりご支援ご協力頂きました皆様、踊りの指導をして頂きました中島先生、太鼓の指

導をして頂きました武石様。踊り手の皆様、ご支援誠に有難う御座いました。

有秋地区盆踊り大会

7月16日(日)有秋公園グランドの特設会場で、「有秋地区盆踊り大会」が開催されました。

プログラムは、深城太鼓保存会による演技の他に、町会連合会有秋地区会傘下の町会・自治会のメンバーによる盆踊り(演舞)が行われました。



今年の有秋地区盆踊り実行委員会のメンバーの方です。猛暑の中、準備を進めていよいよ本番です。



実行委員長、副委員長、アナウンス担当の紹介があり、音響担当は桜台の秋元さん、久保田さん、鈴木さんに設営から操作全て

行っていただきました。



今回参加いただいた有志で、本番前に気合十分です。



桜台自治会は、第一部で「大東京音頭」、第二部で「桜台おっさぶし」を披露しました。

檜上での出番だけでなく、他の団体の演舞のときも輪の中に入って、「炭鉱節」、「ダンシングヒーロー」、「市原サンバ」など

を踊り、全体を盛り上げました。



抽選会前に宮崎会長のあいさつから始まり、来賓のかたのあいさつが続いたのち、小出市長のあいさつをいただきました。



途中で稲光が光りましたが、雨が降ることもなく、演舞が全て無事終了しました。

救急救命講習会

6月18日(日)10時より福祉部主催の救急救命講習会が自治会館二階大ホールにて開催されました。自治会館にも設置されているAEDの使い方を消防の方に分かりやすく説明いただきました。多くの方が熱心に説明を受け、19名の参加者が実際に訓練を行いました。



救命処置は①反応の確認、②助けを呼ぶ、③気道の確保と呼吸の確認を行い、呼吸していなければ、胸骨圧迫です。



胸骨圧迫は強く(単3電池程度)、速く(約百回/分)、絶え間なく30回行い、圧迫解除は胸がしっかり戻るまでです。その後2回人工呼吸を行います、嘔吐や出血がある場合しなくてもよいです。



AEDが到着したら電源を入れ、電極パッドを装着します。体表面が濡れてい

るときは乾いた布でふき取ってから、AEDのパッドカバーは1枚ごとに外します。



皆さんお疲れ様でした。

ラジオ体操

今年はラジオ体操が7月22日から8月27日まで毎週土・日曜日に中央公園、わんぱく公園、ちびっこ公園、なかよし公園で行われました。気持ちよく晴れた青空のもと、ラジオ放送に合わせて皆さん体を動かしました。なかよし公園の風景です。



ちびっこ公園の風景です。元気よくラジオ体操の歌を歌ってから、みなさん体を動かしました。



中央公園では輪になって。



わんぱく公園は多くの人が集まり、大人も子供も動きを揃えて体を動かします。



子供たちが参加印を貰っています。



最終日、順番に賞品を貰いました。みんなよく頑張りました。



防災訓練

9月3日(日)午前9時、東京湾北部を震源とした

震度6強の地震を想定したサイレンが鳴り響き、自治会の防災訓練が開始しました。身の安全を確保した後、戸締り確認し各地区の一時避難場所へ向かう。その際、玄関の取っ手に白いタオルを結ぶことを忘れずに。



これはその後の救援活動に大変役立つそうです。集合場所では、各班名カードを持った班長のところに集まり、所定の安否確認シートにより安否を確認しました。

一丁目の避難場所である中央公園では約50名が集まり、安否及び非常時の対応を確認しました。



四丁目のなかよし公園の様子です。



同日、有秋地区の市原市総合防災訓練が、有秋西小学校で開催されました。

敬老会

台風18号の風が残る中、9月18日(月)に姉崎社会保健センター(アネッサ)で有秋地区敬老会が開催されました。バスで移動される方が福祉部の担当の案内で乗車しました。



10時より第一部式典が始まり、敬老者謝辞を桜台の西村さんが代表として述べられました。



第二部祝宴では、有秋中学校の生徒さんによるエイサー演舞とブラスバンド演奏が披露されました。



会場に駆けつけられた小出市長より祝辞が述べられました。



カラオケ披露では桜台からは本荘さんと市川さんが十八番の歌声を披露されました。



敬老会を終えて

福祉部長 勝山 満
台風の影響が心配されましたが、明け方までの雨も上がって真夏に戻ったような陽気となり、桜台からの55名を含む340名の75歳以上の方々が出席されました。

午前10時より始まった宴も和みの笑顔のなか午後1時前に終了し、社協の方達に見送られマイクロバスに乗り込みました。

バスは乗降の際に出入り口が低くなり踏み台の助けもあり、楽に乗り降りができました。

敬老会は、75歳以上の方々が対象でしたが90歳近い方の参加も多く、皆様のお元気な姿に接し、高齢者の仲間入りしたばかりの私も見習うべき点が多くございました。

皆様の末永いご健勝を心よりお祈り申し上げます。

◇今後の主な行事

★桜台フェスティバル

日程：11月11日(土)・12日(日) 場所：桜台自治会館

ご参加の程、宜しくお願い致します。

編集後記

まだ残暑厳しい毎日ではありますが、今回は猛暑の中、桜台で実施されました行事のスナップ写真を中心に夏の思い出特集号として発行させていただきました。

桜台自治会 広報部